

2019年度 学校関係者評価委員会 議事録

- 1) 日 時 2019年6月25日(火) 13:00～14:30
- 2) 場 所 YICビジネスアート専門学校 2階 講堂
- 3) 出席者 13名

|        |                          |                                          |
|--------|--------------------------|------------------------------------------|
| 溝部 直子  | 保護者代表                    | 国際ホテル・ブライダル学科 保護者                        |
| 重村 奈津枝 | 職能団体 (Web ビジネス学科)        | 山口商工会議所 中小企業相談所長                         |
| 古谷 雅之  | 企業関係者<br>(国際ホテル・ブライダル学科) | 株式会社 山口グランドホテル 常務取締役総支配人                 |
| 天津 昇次  | 企業関係者(医療事務学科)            | 社団法人 山口県病院協会 事務局長                        |
| 兼重 顕治  | 企業関係者(医療事務学科)            | 医療法人 協愛会 阿知須共立病院<br>事務部経営企画室人材開発グループリーダー |
| 中川 徳弘  | 企業関係者 (パティシエ学科)          | 和洋菓子 なかがわ                                |
| 中野 園子  | 企業関係者 (ペット総合学科)          | 山口県獣医師会の会員獣医師 なかの動物病院 副院長                |
| 田邊 元久  | 高校関係者                    | 学校法人三田尻学園 誠英高等学校 教頭                      |
| 岡村 昭男  | 高校関係者                    | 学校法人鴻城義塾 山口県鴻城高等学校 教員                    |
| 中川 達也  | 学校代表者                    | 本校 校長                                    |
| 飯田 直樹  | 学校機能評価委員                 | 本校 事務長                                   |
| 河津 道正  | 学校機能評価委員                 | 本校 副校長                                   |
| 福本 一雅  | 学校機能評価委員                 | 本校 教務課長補佐                                |

欠席者 水津敬太 (卒業生代表)、頃安隆司 (企業関係者 IT エンジニア学科)

4) 議 事

校長挨拶

1. 平成30(2018)年度の自己点検評価結果について
2. 企業連携・社会貢献について
3. その他

1. 平成30(2018)年度の自己点検・評価結果について

- ・配布資料の確認
- ・学校関係者評価委員会の目的について説明
- ・項目の重要度ランクおよび評価基準についての説明
- ・平成30(2018)年度の自己点検・評価結果について項目ごとに説明し、  
前回からの改善点を詳細に説明
- 結果、自己点検・評価結果を出席委員全員が了承

2. 企業連携・社会貢献について

- ・各学科における活動内容を報告し、今年度の活動も継続して実施予定

### 3. 質疑・補足説明

#### 1) 学校より2019年度取り組みのトップガン計画について補足説明

競合校との差別化、働き方改革に向けての対策である旨、委員のご理解を得た

#### 2) 各学科のディプロマポリシーについて

各委員よりわかりにくい表現や業界の求める人材像により近づけた表現をご指摘いただき、変更する予定

#### 3) 各学科の教育課程について

学科のディプロマポリシーに基づき、カリキュラム編成している。

各学科のカリキュラムは教育課程編成委員会でも議論するが、全学科を横断的にみてご意見を各委員よりご意見・ご指摘を頂いた。

#### 4) 今一度、大学卒業生と専門学校卒業生に求めるモノについて

保護者代表意見 大学にはない専門的な授業を学び、専門職に就職することを子供が望んでいたのもので、  
本校を選択した

企業関係委員 専門学校卒業生は、学生時代にその業界用語や知識を学んでいるので、  
新人教育する際にスムーズにスタートできる。

(大学生は学んでいないので、一から教えている。手間がかかる)

以 上